

【登壇者プロフィール】

福岡市副市長 荒瀬 泰子 氏

昭和53年3月九州大学医学部卒業。昭和62年9月福岡市採用。こども未来局長、早良区長、環境局長、保健福祉局理事などを歴任後、平成27年4月福岡市副市長に就任。副市長就任後は、男女共同参画・女性活躍推進に力を入れて取り組むほか、保健福祉、子育てなどの観点から市民の生活の質の向上につながる各プロジェクトを推進している。主なものに、人生100年時代を見据えて誰もが健康で自分らしく暮らせる持続可能な社会の実現に向けた「福岡100」、認知症の人やその家族がいきいきと暮らせる認知症にやさしいまち「認知症フレンドリーシティ」、子どもの貧困対策を総合的に推進する「子どもの貧困対策推進本部」などがある。



(公財)福岡アジア都市研究所 研究員 中村 由美

中国人民大学留学(北京)、九州大学大学院経済学府博士後期課程(単位取得退学)。大学にて中国の対外経済政策、東アジア地域協力に関する研究を行う。また、外務省経済局経済連携課にて東アジア地域協力に関する業務に従事。2014年より現職。福岡市の都市づくりに関する研究に従事し、主に福岡市とアジアの連携、女性人材の活用などをテーマに調査研究を行う。

(株)しくみデザイン 代表取締役 中村 俊介 氏

1975年生まれ。名古屋大学建築学科を卒業後、九州芸術工科大学大学院(現在は九州大学・芸術工学研究院)へ進学。

在学中に開発した新世代楽器アプリ「KAGURA」が注目をあびたことをきっかけに、2005年にCTO(最高技術責任者)として有限会社しくみデザインを設立。2010年から代表取締役。インタラクティブなデジタルサイネージ広告やアトラクションの制作という新しいビジネスの分野を切り開いた。「KAGURA」は会社設立後も開発を続け、2015年1月には一般向けソフトとしてリリースしている。



(株)Waris 代表取締役/共同創業者 河 京子 氏

慶應義塾大学総合政策学部総合政策学科卒業後、2007年に株式会社リクルートエージェント(現リクルートキャリア)入社。法人営業担当として、外資系医療機器メーカーを始めとした医療業界の顧客企業と、個人のマッチングに従事。その後、営業企画部門へ異動。新規事業コンサルタントとして、大型採用を行う法人企業に対し、全体工程設計・運用、人材要件定義、採用コミュニケーションプランの立案などを実施し、事業拡大を人材の観点から支援。リクルートキャリア在籍中の2013年4月、株式会社Warisを設立しボランティアベースで経営に関わった後、2014年6月にリクルートキャリアを退職し現職。女性の活躍推進福岡県会議委員。



(公財)福岡アジア都市研究所 平成30年度第1回都市セミナー参加申込み (FAX用)

| | | | |
|--------------|--------|--------|--|
| (ふりがな) 氏名 | | 所属 | |
| 住所 | (〒 -) | | |
| 電話番号 | | E-mail | |

※申込み後、整理券は送付しません。当日は直接会場へお越しください。

※記載いただいた個人情報、本セミナーの運営、および当研究所からのご案内以外には使用しません。

「7/19・第1回都市セミナー聴講希望」と明記のうえ、参加希望者の《氏名・ふりがな》《住所》《所属》《電話番号》《メールアドレス》を書いて、E-mail または FAX にて、福岡アジア都市研究所まで申込み下さい。
なお、当研究所ホームページ (<http://www.urc.or.jp>) から申込みが可能です。